

## 私の仕事のやりがい

西日本旅客鉄道株式会社（卒業年度,H11,修士 H13）山村誠司



### 1.入社 の 動機

日本が世界に誇る『山陽新幹線』の時速300キロ走行に魅せられ、自分が学んできた知識を活かして線路という土木設備面からその快適性、安全性の向上に関わる業務に携わりたいと感じたことがきっかけです。また、JR西日本という広大なフィールドで様々な分野の業務が経験できるということも魅力でした。

### 2.職歴

私は平成14年に入社し、これまで新幹線の線路に関するメンテナンスを主体とした業務に携わってきました。入社から5年間は広島地区において、新幹線の線路の点検等の現場に密接な業務を行い、現在は大阪の本社にて社内ルール改正等の現場の業務改善に努めています。

### 3.現在担当している業務のやりがい

私が担当している主な業務は、以下のものがあります。

山陽新幹線の線路点検のルール改正  
線路の歪み等の高速走行による測定を行う  
ドクターイエロー(図1)の運行やデータ管理  
等に関する業務

これらの業務はいずれも、世界最高レベルの時速300キロ走行を可能にするために不可欠な業務です。そのルール改正やデータ管理等を担当することには重圧がありますが、その分、充実感も大きく、日々誇りを持って業務に取り組んでいます。



図1 923系 T5 編成  
(通称ドクターイエロー)

### 4.在学生の皆さんへ

私が携わっているような線路のメンテナンス業務を保線と呼びます。保線に関する技術は、鉄道固有の技術であり、経験から成り立っている部分が多く、未確立の理論もあり発展途上にあります。その分、若手に期待される面も大きくやりがいがあります。仕事をする上で、やりがいは大きなパワーになります。

仕事に携わる期間は学生時代よりもずっと長いものとなり、モチベーションが持続しなければ良い仕事はできません。皆さんも学生時代にやりがいの持てる仕事探しをしてみてください。